

# 熱意と継続が 力になる

令和2年(2020)2月26日、ロックバンドB'zのギタリストとして活躍する松本孝弘さんが本市の名誉市民に決定しました。その松本さんの母校である上野小学校(上野東)で名誉市民称号贈呈式を7月5日に行いました。



名誉市民  
松本孝弘<sup>[B'z]</sup>さん



豊中市長  
長内繁樹



## 今も心に残る記憶の断片

**市長** 久しぶりの母校はどうですか？  
松本さんが通われていた当時のまま、今も使われているんですよ。

**松本** それはすごい！教室からの景色や階段を上る感じ、歩いてみると心の中に散りばめられている記憶がよみがえってくるようです。

豊中で過ごした期間は長くはなかったのですが、梅花幼稚園（上野西）からの帰りに母と手をつないで下った坂道や、上野小学校で担任だった住友先生のこと、特に心に残っています。住友先生は優しい方で本当に大好きでした。

## 好きな気持ち が原動力

**市長** 世界的に活躍されている松本さんが豊中市のことを気にかけてくださっていることがとてもうれしく、「音楽あふれるまち・とよなか」の誇りです。先日の議会では、松本さんが名誉市民になれることが満場一致で決定し、議員の皆さんからも喜びの声が上がりました。松本さんから頂いた寄付金（※）で購入した楽器の贈呈式を桜塚高校（中桜塚）で行ったときも、高校生たちの喜びようは

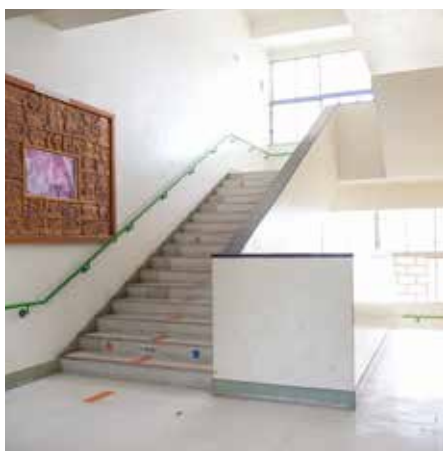
すごかったです。

**松本** ありがとうございます。

私に特別に音楽の素質があったわけではなく、他の人より音楽が好きで、自然とそれに費やす時間も長くなった結果だと思っています。集中して没頭し、熱中できる音楽との出会いは貴重でした。今、軽音楽部で頑張っている皆さんも、そんな風に自分が打ち込めるものを見つけてほしいという思いで寄付をさせていただきました。

**市長** 音楽は高校から始めたのですか？

**松本** はい。ハンドボール部にも入ったのですが、音楽の方が楽しくて、すっかりのめり込みました。卒業しても音楽がしたいと父に言ったら、「30歳になったらどうするんだ」と大反対。いい大学・いい企業への就職がベストとされた時代で



不安がないわけではなかった。それでも今に至るまで続けてくることのできるくらい好きなものに出合えたことは本当に自分にとって幸せなことだと思います。

## 思い出の地・豊中での公演

**市長** 平成29年に、B'zの凱旋公演をしていただいた文化芸術センター（曾根東町）はいかがでしたか？

**松本** 稲葉（浩志）が、さかんに「木のいい香りがする」と言っていたことが印象に残っています。音響もよく、心地良く演奏できました。幼少期を過ごした思い出の地で、ライブができることがうれしかった。ぜひまたやりたいです。

**市長** そう感じていただけで良かったです。あの日、阪急曾根駅から文化芸術センターへ続く道には、B'zが、そして松本さんが豊中に来ていることを体感したいファンであふれていました。

豊中市は都市部から近く、交通の便もいいので人気があり40万人以上の人が暮らしているのですが、松本さんが名誉市民になられたことで、豊中に住みたい人がさらに増えるかもしれないですね。

またライブをしてくださるのを楽しみにしています。これからも、どうぞよろしくお願いします。

※）平成30年(2018)に豊中市文化芸術振興基金に松本さんから寄付をいただき、「音楽を志す学生を応援したい」という意向を踏まえ、軽音楽部がある市内7つの高校の楽器購入費などとして活用しています。

# 贈呈式レポート



名誉市民証を持つ松本さん

上野小学校に到着された松本さんは長内市長の案内で3階にある教室へ。階段を上がりながら、校庭を眺めながら、松本さんは幼いころの記憶を確かめているようでした。

贈呈式ではあらためて松本さんのプロフィールが紹介され、市長から豊中市名誉市民証と名誉市民章の授与が行われました。在籍されていたころの卒業アルバムや市内の軽音楽部のパネルなどを興味深く眺められ、まちのことを思い出すように窓からの景色を楽しみ、市長とひとときの歓談をされました。



名誉市民章(メダル)はずっしりとした重さです

## 名誉市民の名刺を作りました



名誉市民としての名刺も作成。裏面には市のプロモーションも掲載。お渡しすると「これはぜひ配らなとね」と松本さんもニコリ

<< 📷 DATE July.5.Sun





**軽音楽部の高校生  
たちから預かった  
メッセージを  
お渡ししました**

松本さんが上野小学校に在籍したころに発行された、20周年記念誌や当時の校舎の写真をお見せすると、当時の学校の様子や先生方の集合写真を見て、懐かしそうにページをめくっていらっしゃいました



市内の軽音楽部の高校生たちから写真やメッセージ動画をもらって作った冊子もお渡ししました

**記念に手形を  
取らせて  
いただきました**



最後に松本さんの手形とサインをお願いしました。スタンプパッドで手のひらから指一本一本まで丁寧にインクをつけ、手形を押してくれました。皆さんに自由にみて、触れていただけるような形に加工して展示できるよう準備を進めていますので、楽しみにお待ちしております



まつ もと たか ひろ  
**松本孝弘さん** ギタリスト



昭和36年(1961)3月27日に旧市立豊中病院で生まれ、梅花幼稚園、上野小学校と幼少期を豊中市で過ごす。ギタリストとしての活動を経て、ボーカルに稲葉浩志さんを迎えB'zを結成。昭和63年9月21日メジャーデビュー以降、シングル15作品、アルバム19作品がミリオンセラーに。B'zとして、Hollywood's Rock Walkにアジア圏で初の殿堂入りを果たし、オリコンセールスランキングで平成ナンバーワンアーティストに輝く。個人ではラリー・カールトンとの共作アルバム「TAKE YOUR PICK」で第53回グラミー賞を受賞。ポップス部門での受賞は日本人初の栄誉。

平成29年(2017)豊中市成人式にメッセージを寄せ、同年11月に広報とよなかへ寄稿するなど本市との関わりを深め、同年7月23日B'z SHOWCASE 豊中市立文化芸術センター公演として凱旋ライブを開催した。